

鎌倉コロナ通信 第55号 (1月1日~1月11日分) 鎌倉市医師会会長 山口 泰

(旧鎌倉 PCR センター通信)

休日夜間急患診療所

PCR 検査：33名(陽性者3名)、抗原検査：1名(陽性者なし)
インフルエンザ検査：3名(陽性者なし)

PCR センター

PCR 検査：1名(陽性者なし)、インフルエンザ検査なし

2~3日で感染者が倍増するというオミクロン株の市中感染が広がり、1月9日、10日と4ヶ月ぶりに休日夜間急患診療所でも陽性者が出ました。

今後は3回目のワクチン接種を迅速に進めることに加え、**徹底した検査、隔離が必要**になります。

PCR センターは、当日夜に検体を出し翌日に結果がわかるなど、迅速な対応が難しく、変異株などのゲノム解析ができません。

県の方針により年度末で廃止が決まっており、今後は発熱診療を行っている医療機関では自院で検査をする体勢を構築ください。

また、急増してくる感染者にたいして我々は、医療者としてきちんと対応していくことが期待されています。オミクロン株は比較的軽症とされますが、肺炎を起こすケースもあり、発熱ほか全身の辛さはインフルエンザの比ではありません。

自宅にて不安に苛まれ療養を行う感染者を、こじれてからやリスクの有無に関わらず、オンライン診療などで陽性判明時からサポートしていくことが、我々の責務と考えます。

また、かかりつけ患者に対しても、電話やオンライン、対面診療を通してきちんと関わること**が求められ**、人まかせの対応は、信頼を損ないかねません。

診療科や各施設の状況にもよりますが、集団接種への参加を含め、鎌倉市内では以下のように様々な形でのコロナ対策業務が**ございます**。是非とも、積極的な協力をお願い申し上げます。

【新型コロナワクチン集団接種事業】 すでに勤務され、様々な案内が届いている方は必要ありません。

集団接種に出動される方の給与などの必要な情報の登録を受付中。

事前登録サイト URL：<https://onl.la/42syCHE>

【地域療養の神奈川モデル】 協力が可能な方は、医師会へ連絡ください。

医師は入院や、酸素センターへの転送などの判断をいたします。

対応は、訪問看護師から相談や診療依頼を電話やオンライン、必要に応じた往診で行います。

引き続き輪番への手挙げ・協力をお願いいたします。

【コロナオンライン診療鎌倉】 休日夜間急患診療所の案内やHPから、陽性者の依頼がきます。

<https://onl.la/6CVTCxr> (登録はこちらから。昨年夏に登録をされた方は必要ありません。)

【休日夜間急患診療所】

旧材木座保育園で診療中。ネット上の問診表(QRコード)を、市民に案内しています。

院内でPCR同等の核酸増幅検査ができるようになりました。(22時まで)

状況により抗原検査(定性)も行っています。

【湘南鎌倉総合病院の発熱外来】

平日・土曜日の午後 応援可能な方は会員のページからご応募を。

PCRセンター予約受付 まずはお電話で！

電話番号：0467-22-0962

F a x：0467-22-1860

kcma1245@gmail.com

土曜日はありません。